

令和6年度 第3回上落合小学校 学校運営協議会 議事録

○日時:令和7年2月14日(金) 9:35~11:45

○場 所:上落合小学校 校長室

○次 第:

- 【第1部】
- 1 校長挨拶
 - 2 開会宣言(会長)
 - 3 学校より(R6学校運営、R7学校運営方針について 等)
 - 4 意見の申出
 - 5 事務連絡
 - 6 閉会宣言(副会長) ※学校給食用物資納入選定委員会
- 【第2部】
- 7 いじめ対策委員会



令和6年度の学校運営について

→:学校運営協議会委員の意見

○個別最適な学びの推進

・タブレットの活用は、どのクラスも自然に行っている。児童のリテラシーも高く、普段使いの感覚で学習している。補充、発展的にオンライン学習サービスを活用した。

→家庭でもタブレットを学習道具として活用している。解答する様子をうかがうと、本当に問題を理解しているか否かが気になる。

・タブレットを使うことが目的とならないよう、教科等の目標に特化した学習を行う。
児童の読解力については、今後も国語科を核として向上に努めていく。

○児童の生き生きとした教育活動を支援するための迅速かつ組織的な対応

→民生委員の会議において、各学校のSolaる一むの運用が話題となっている。上落合小学校の様子を教えてほしい。

・Solaる一むの運営方法については、他の学校から情報をいただき、本校に合わせた形式で運営している。保護者、児童からの要望を受け、校内で検討した後、保護者・児童と面談を行っている。

→多様な児童が安心して学ぶ環境づくりを、今後も期待する。

令和6年度の学校運営について

→:学校運営業議会委員の意見

○その他

→上落合小学校での読書活動の推進について教えてほしい。

- ・前年度と比較し、貸し出し冊数は伸びている。図書イベントを行うと貸出冊数が増える。
- ・どの学級においても、学校図書館司書による読み聞かせを行っている。
- ・図書委員会の児童を中心に、「天の川リーディング」「もみじビンゴ」等、児童が図書館に行きたくなるような図書イベントを毎学期企画し、読書活動を推進している。

→児童の読解力向上のためにも、読書は大切と考える。貸出し冊数の上限について、読書好きな児童がもっと本を借りることができるよう、検討してほしい。

○令和6年度学校評価の結果

→児童の肯定的な回答が多い。先生や周りの大人が、児童の頑張りを声に出して褒めることが大切である。自己肯定感の向上にもつながる。



令和7年度の学校運営方針等について

→:学校運営業議会委員の意見

○令和7年度年間行事計画について

- ・授業日数202日となり、土曜日に授業を実施する場合は、原則振替休業日を設定しなければならないことをふまえて作成している。
- ・こどもまつりを、平日の学校公開にて開催する予定。

→PTAにおいて、次年度の100周年を見通して、土曜授業日の午後にバザー等を企画したい。こどもまつりの後はどうか。また、こどもまつりを土曜授業に実施することは可能か。

・いただいた意見をもとに、再度検討する。

○令和7年度学校経営ビジョンについて

→「さいたまSTEAMS教育」「学びのポイント『じ・し・や・く』」の意味を追記してほしい。

○交通指導員について

○令和8年度 開校100周年にむけて



2・3学期の学校の様子等



●児童会より報告

・「上小クイズラリー」について（動画視聴と児童会長からの報告）

●2・3学期の学校の様子について（スライド）

●令和6年度コミュニティ・スクールに係るアンケート調査

●コミュニティ・スクール通信「コミ丸」

●新入学児童の保護者に向けた広報の作成（学校HPへ掲載）

・学校・家庭・地域の連携を深め、地域とともにある学校づくりを推進するために、子どもたちを支える取組を伝えることで、協働に向けた意識を高める。

※後日、後援会の内容と、PTA広報誌の二次元コードを追記する。

●青い鳥コンサートの開催：3月1日（土） 午前9時30分～ @体育館

※閉会后、学校給食用納品業者選定委員会・いじめ対策委員会を開催。

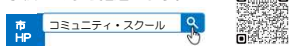
地域とともにある学校づくり ～子どもたちの豊かな育ちを支えるために～

子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんに支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合っています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。



○防犯ボランティア

保護者や地域住民・関係団体等が、防犯ボランティアとして登下校の見守り活動を行っています。



○学習に関わるボランティア

上落合小では、様々な学年・学習内容において、子どもたちの活動を支援するボランティアを、保護者や地域の方から募集し、ご協力いただいています。

＜ボランティアの例＞

- ・1年生生活科「昔遊び」
- ・2年生生活科「町たんけん」
- ・4年自転車安全教室
- ・5年家庭科ミシンボランティア
- ・6年家庭科「地域と共に生きる」



子どもたちの笑顔のために



○チャレンジスクール

放課後チャレンジスクールでは、特別教室等を活用してスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施しています。

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習や体験活動等を実施しています。



○上落合小後援会

上落合小学校後援会は、保護者、各自治会、賛同した地域の企業が会員となり、学校・PTAが行う事業や安全対策などの後援、学習・図書補助、防犯・安全確保のために協力しています。

○上落合小学校PTA

上落合小PTA【note】

上落合小学校のPTAでは、様々な取組を実施しています。子どもたちも、保護者の方や地域の方と関わりを持つことで、地域の皆さんに支えられていることを感じることができ、安心して学校生活を送ることができます。

＜活動の一例＞

- あいさつ運動
朝、子どもたちが元気で安全に登校できるよう、あいさつとともに、見送り・見守りをします。
- 校内美化
飼育・栽培委員会の児童と一緒に、学校の花壇の植栽作業等を行います。資源回収、校内落ち葉清掃、庭園清掃等も行っています。
- 秋の花火大会、クリスマスイベント、星空観望会
子どもたち参加型のイベントを開催しています。